

## 台風第19号災害をふまえ 今後の災害ボランティアコーディネートのために

災害対策本部において  
「見通し」の共有を

- 災害ボランティアセンターに期待する支援の「量と期間」の見通し

県との協定をふまえて  
備えを徹底

- 災害ボラセン運営者の養成
- 市町村、企業、NPOの皆様との協定促進

台風第19号の支援量の見積もり

- 長野市北部地域
- 1ヶ月半で5万人
- 約1億円

経験から

災害時に備えた協定の促進

- 市町村と市町村社協
- 市町村と災害派遣福祉チーム
- バスの借り上げ
- ボランティア用資器材
- 情報通信機器等

1

## 復興支援を「One Nagano」で

ささえあいセンター（県、市町村、社協）

	対象世帯数	見守り区分				その他
		重点見守り(A)	通常見守り(B)	不定期見守り(C)	必要なし(D)	
長野市	1002	65	228	553	0	156
中野市	116	1	36	27	52	0
飯山市	168	1	9	24	132	2
佐久穂町	138	1	20	42	75	0
合計	1424	71	294	644	255	160

長野県災害時支援ネットワーク



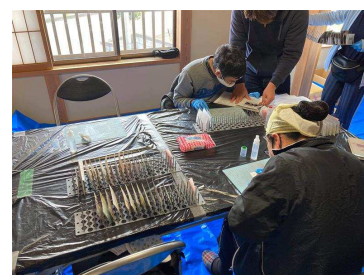
外部支援から地元主体の活動へ



生活支援相談員（飯山市）



ぬくぬく亭（長野市豊野）



写真洗浄プロジェクト 2

台風19号災害から何を学んだか



⇒ HP「ふれあいネット信州」トップ

- 長野県市町村振興協会助成事業
- 長野県アーカイブ事業とも連携

長野県社協

- 長野市北部編
- 災害Vセンター編
- 福祉施設の避難行動編
- 佐久穂町編（準備中）

冊子、PDF  
HPからダウンロード

福祉施設の避難行動事例集



長野市  
北部編  
証言集



3



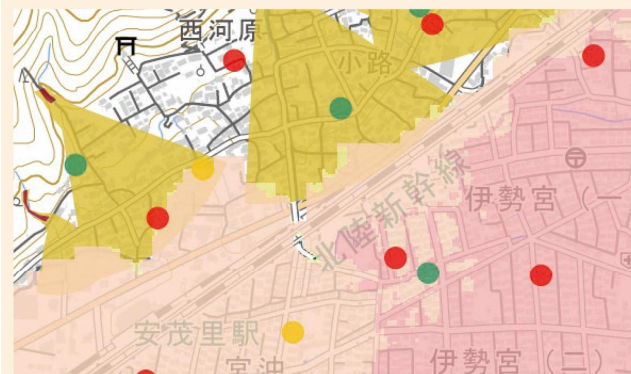
「災福マップ」で防災・住民・福祉の連携促進



- 在宅福祉サービス利用者の災害リスク情報をデジタルマップで見える化

「個別避難計画づくり」を促進する。

福祉・介護事業所の在宅サービス利用者を避難困難度によりABC ランク 分けしてマップに見える化し、事業所として、優先度が高い方の個別避難計画づくりに取り組めます。



《福祉施設BCP》

福祉事業所の事業継続計画づくり(今後、義務化)に活用  
↓  
計画内容をクラウドで市町村に吸い上げる

《住民支え合いマップづくり》



● A ランク者

避難支援の優先度 A~C

● B ランク者

● C ランク者

また、地域住民に災害時の支援をお願いする場合は、ハザードマップを印刷して地域に持参し、住民の取り組みを支援します。